

天台スカウト・ニュース



No. 2

発行元：天台宗スカウト連合協議会 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務序内

発行日：平成20年5月10日

ボーイスカウト指導者講習会滋賀連盟第268回開催

平成20年3月2日、日本ボーイスカウト滋賀連盟が主催する『ボーイスカウト指導者講習会滋賀連盟第268回』が天台宗務序中会議室を会場に開催され、天台宗スカウト連合協議会より幹栄盛理事長が開会式に出席した。また、協議会事務局員3名が講習会に参加した。

指導者講習会としての開催はこの講習会が最後となる。平成20年度からは『ボーイスカウト講習会』と改められ、内容もより参加しやすいものへと変更される。

スカウト活動に関心をお持ちの方、始めてみたい方（18歳以上性別不問）であれば何方でも参加でき、各都道府県連盟で開催されるので、宗内の寺院関係の方々も機会があれば是非参加いただきたい。

この講習を終了した者は指導者となる資格が得られる。



▲ゲームなどをとりいれ和やかな雰囲気のなか講習が開始された。

天台宗僧侶の皆様へ ～あなたも教導職です～（お願ひ）

天台宗スカウト連合協議会では、天台宗における青少年教育活動の一環として、加盟スカウト団を組織する住職・寺族・檀信徒が協力し、天台宗からの援助・協力を得ながら、それぞれの自坊を中心に入門式・スカウト教育に取り組んでいます。

スカウト運動は、多くの社会教育団体があるなかで「宗教」（信仰）をベースにした唯一の社会教育団体です。それゆえ、日本佛教各宗派のほとんどが、スカウト教育を青少年教育上非常に重要視し、取り入れています。

天台宗寺院の僧侶である皆様においても、地域社会における青少年教育の一環としてスカウト活動の大切さを今一度見直していただき、ご理解を示していただきたくお願ひ申し上げます。

住職や副住職がリーダーにならなくとも、寺院の境内と本堂等を活動の場に提供していただくだけでもかまいませんし、近隣スカウトからの依頼があるときは、礼拝の指導（教導）なども快くお引き受けいただければ幸いに存じます。

また、ボーイスカウトの日本連盟が制定する「宗教章（佛教教団では佛教章ともいう）」というものがあります。天台宗ではこの「宗教章」を修得するため、菩提寺などで佛教の基本について指導（第1教程）を受け、毎年居士林にて実施する『第2教程講習会』を受講した後、3ヶ月の奉仕活動の実践を義務づけております。宗教章修得希望のスカウトから指導（第1教程）の依頼を受けた際も、快く引き受けいただきたく思います。指導細目（3頁に掲載）は基本的なもので難しいものではありませんので、是非よろしくお願ひいたします。

宗教章の修得指導要領について『天台宗佛教章修得指導の手引き』にまとめさせていただきました。ご入り用の方がございましたら天台宗務序社会課内天台宗スカウト連合協議会事務局までお問い合わせ下さい。ご寺院までご送付いたします。布教の一環としても是非ともご一読いただきまして天台スカウト活動へのご理解とご協力を願いいたします。

理事長 幹 栄盛

第24期 仏教章第2教程講習会 開催



平成20年3月26日(水)から28日(金)の2泊3日、比叡山居士林を会場に『第24期仏教章授与第2教程講習会』を開催し、男女36名（うち女子4名）のスカウトが参加した。この講習会は毎年居士林を会場に開催、本年で24回目となる。

2泊3日の慣れない比叡山での生活の中、食事のとり方、天台宗の教えや家庭勤行の仕方などの講義、諸堂巡拝、最終日の深夜には回峰行を体験。この講習会を終えて、心身共に成長したスカウトたちは各自の団へ帰り、3ヶ月の奉仕活動を通して教えを実践、さらに信仰を深めたのち日本連盟より名誉ある「宗教章（バッヂ）」が授与される。



▲幹理事長を導師に法楽



▲今出川居士林所長挨拶



▲各班の班長が選出された



▲幹理事長挨拶



▲羽生田副理事長による講義
伝教大師の伝記



▲与えられた食事の一部を施す
施餓鬼作法

早朝の浄土院参拝▶



▲吉川常任理事による 講義実習
家庭勤行について



▲早朝祈迦堂で坐禪止観

▼作務 一生懸命きれいにしました



▲心をこめて一字一字丁寧に写経

▼幹理事長による講義 天台宗の教え





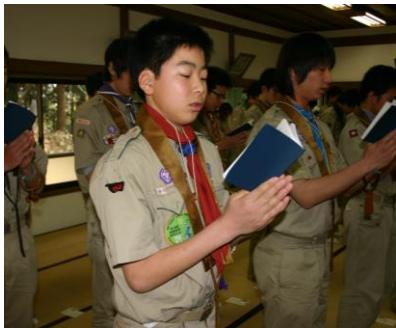
▲諸堂巡拝 延暦寺東塔西塔地区を巡る



▲講義実習 仏歌による勤行



▲回峰行を体験



▲大きな声で宗歌齊唱



▲スカウトみずから閉会式法楽の導師を勤める



▲回峰行を終えて居士林の前での一コマ

▼幹理事長より修了証が授与された



第24期第2教程講習会 日 程

3月26日（月）

13：30 受付
 14：00 開講式
 14：20 オリエンテーション
 15：30 講義「伝教大師の伝記」
 16：30 講義「家庭勤行」
 17：40 夕座勤行
 18：00 非食（夕食）
 19：00 止観作法解説並びに実践
 20：00 開浴（入浴）
 21：00 放心（就寝）

3月27日（火）

5：00 覚心（起床）・洗面
 5：15 止観
 朝座勤行
 6：30 浄土院参拝
 練成
 7：30 作務（清掃）
 8：00 小食（朝食）
 9：00 写経
 11：00 講義
 「天台宗について・天台宗の教義」
 12：00 正食（昼食）
 13：00 講義「仏壇の莊嚴」
 14：00 諸堂巡拝
 16：00 講義実習
 「仏歌による勤行・仏教讃歌」
 17：40 夕座勤行
 18：00 非食（夕食）
 18：40 回峰行の諸注意
 19：00 開浴（入浴）
 20：00 放心（就寝）

3月28日（水）

2：00 覚心（起床）・洗面
 2：30 回峰行出発
 居士林帰着後入浴、作務（清掃）
 感想文
 10：30 閉講式・荷物整理
 11：30 昼食
 12：00 解散

佛教修得第1教程指導細目 ～教導職による指導科目～

1, 釈尊の伝記・釈尊の教え

降誕、出家、修行、成道、教化活動、涅槃、諸行無常、諸法無我、懺悔、四諦八正道、
 仏・法・僧の三宝

2, 佛教行事の意義

修正会、開宗記念法要、涅槃会、節分会、彼岸会、灌仏会、御修法、天皇講、山家会、
 孟蘭盆会、施餓鬼会、宗祖誕生会、戸津説法、霜月会、成道会、法華大会、灌頂、円頓菩薩戒会

3, 仏旗・仏教章について

由来、意義、様式

4, 礼拝作法

合掌の仕方・念珠の持ち方・由来、焼香の仕方、礼拝の仕方

天台青年スカウトシンポジウム開催



▲開会式にて源田社会部長より激励の挨拶
平成20年3月28日(金)から30日(日)の2泊3日、青年スカウト9名が参加し、滋賀県大津市比叡山高校セミナーハウスを会場に『天台青年スカウトシンポジウム』が開催された。
天台ユーススカウトの輪を広げるとともに、絆をより一層ふかめ、天台宗スカウト活動の向上、団、隊活動の活性化を目指して開催され、今回は第7回目の開催となる。今回のシンポジウムは主にディスカッションを中心とした内容で、①団の活動を知り、自隊の活動にどう活かすか。②天台ユースの活動の方向性。③天台キャンポリーへの関わり方。についてさぐり、いかに天台ユースの活動を活性化していくかディスカッションが行われた。また、料理コンテストなど班活動をとおし参加者同士の絆ふかめた。



▲開会式に望む天台ユーススカウト

佛教スカウト連絡協議会事務局に就任

天台宗スカウト連合協議会は、平成20年度より、佛教教団で組織される「佛教スカウト連絡協議会」の次期理事長教団（事務局教団）に就任する運びとなった。来たる5月30日開催の「平成20年度佛教スカウト連絡協議会第1回定例理事会」の議を経て就任。任期は2年間で平成21年度までの事業一切を取り仕切ることとなる。

任期中の大きな行事として、特に佛教ガールスカウト研修会並び佛教スカウト指導者研修会の開催の他、ボーイスカウト日本連盟が主催するベンチャードーム大会が平成21年度に開催予定。

スカウト活動（教育）とは？

今から100年前にイギリスのバーテン＝パウエル卿（以下BP卿）によって始められた、「よき市民」を育てるための「青少年教育活動」のこと。BP卿によって刊行された『スカウティング・フォア・ボーイズ』という本が大きな反響を呼び、本を読んだ少年たちによる自発的な活動が全世界に広がったもので、いまでは全世界156カ国2500万人のスカウトがいます。

その目的は、本来斥候術（スカウティング）であり、相手を偵察するには「知恵」「知識」「技術」「勇気」「観察」「協同」などが必要で、それらを大自然の中で学ばせますが、そのとき人間の力が及ばない世界があることを知り、宗教の存在意義を知ることになります。

そこで、スカウト教育では、スカウトたちに「明確な信仰をもつ」ことがすすめられています。したがってスカウト運動は、多くの社会教育団体があるなかで「宗教（信仰）」をベースにした唯一の社会教育団体であるといえます。

お知らせ 第25期 天台宗佛教第2教程講習会開催

平成21年3月26日(木)から3月28日(土)
於：比叡山延暦寺西塔居士林

参加資格

- 登録完了のボーイスカウト1級以上・ベンチャー・ローバースカウトガールスカウトはレンジャー以上
- 次の4項目のうち一つ以上をみたすもの
 - (1)天台宗の教えに篤い信仰の心をもつスカウト
 - (2)天台宗寺院が育成する団に所属するスカウト
 - (3)家の宗派が天台宗であるスカウト
 - (4)天台宗僧侶の指導を受けたスカウト
- 第1教程修了者（ガールもこれに準ずる）

※平成21年1月下旬から2月初旬天台各団宛にご案内致します。

平成一九年五月七日		平成一九年五月八日		平成一九年五月九日		平成一九年五月十日		平成一九年五月十一日		平成一九年五月十二日		平成一九年五月十三日		平成一九年五月十四日		平成一九年五月十五日		平成一九年五月十六日		平成一九年五月十七日		平成一九年五月十八日		平成一九年五月十九日		平成一九年五月二十日		平成一九年五月二十一日		平成一九年五月二十二日		平成一九年五月二十三日		平成一九年五月二十四日		平成一九年五月二十五日		平成一九年五月二十六日		平成一九年五月二十七日		平成一九年五月二十八日		平成一九年五月二十九日		平成一九年五月三十日		平成一九年五月三十一日																					
三月五日		三月六日		一月二日		一月三日		五月二日		五月三日		五月四日		五月五日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日			
三月二日		三月三日		一月一日		一月二日		五月一日		五月二日		五月三日		五月四日		五月五日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日	
三月一日		三月二日		一月二日		一月三日		五月二日		五月三日		五月四日		五月五日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日			
三月二日		三月三日		一月二日		一月三日		五月二日		五月三日		五月四日		五月五日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日			
三月三日		三月四日		一月三日		一月四日		五月三日		五月四日		五月五日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日					
三月四日		三月五日		一月四日		一月五日		五月四日		五月五日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日							
三月五日		三月六日		一月五日		一月六日		五月五日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日									
三月六日		三月七日		一月六日		一月七日		五月六日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日											
三月七日		三月八日		一月七日		一月八日		五月七日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日		五月十九日		五月二十日		五月二十一日		五月二十二日		五月二十三日		五月二十四日		五月二十五日		五月二十六日		五月二十七日		五月二十八日		五月二十九日		五月三十日		五月三十一日													
三月八日		三月九日		一月八日		一月九日		五月八日		五月九日		五月十日		五月十一日		五月十二日		五月十三日		五月十四日		五月十五日		五月十六日		五月十七日		五月十八日																																									